



2020年11月30日

各 位

インフラファンド発行者名  
 エネクス・インフラ投資法人  
 代表者名 執行役員 松塚 啓一  
 (コード番号 9286)

管理会社名  
 エネクス・アセットマネジメント株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 松塚 啓一  
 問合せ先 取締役兼財務経理部長 日置 敬介  
 TEL: 03-4233-8330

金利スワップ契約締結に関するお知らせ

エネクス・インフラ投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、本日、2020年11月10日付「資金の借入れに関するお知らせ」にてお知らせした資金の借入れ(以下「本借入れ」といいます。)のうち、長期借入金(タームローンF)に関して、以下のとおり金利スワップ契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

I. 金利スワップ契約

1. 金利スワップ契約の内容

|   |                |   |
|---|----------------|---|
| ① | 契約締結先          | 三井住友信託銀行株式会社、株式会社新生銀行及び株式会社三井住友銀行                     |
| ② | 想定元本           | 12,250百万円(注1)   |
| ③ | 利率<br>(注2)(注3) | 固定支払金利 0.88800%<br>変動受取金利 基準金利(全銀協6ヶ月日本円TIBOR) +0.55% |
| ④ | 契約締結日          | 2020年11月30日   |
| ⑤ | 開始日            | 2020年12月2日  |
| ⑥ | 終了日            | 2030年11月29日   |
| ⑦ | 利払日            | 2021年2月末日を初回とし、それ以降は毎年5月及び11月の各末日並びに最終返済日(注4)         |

(注1) 記載の想定元本は、金利スワップ契約開始日時点のものであり、各利払日における想定元本は、開始日における想定元本から当該利払日(同日を含みます。)までの想定元本の減少額の合計額を控除した金額となります。想定元本の減少額は、長期借入金(タームローンF)の元本の弁済額と一致します。

(注2) 「変動受取金利」については、2021年5月末日までの期間においては一般社団法人全銀協TIBOR運営機関が公表する1ヶ月日本円TIBOR、それ以降は一般社団法人全銀協TIBOR運営機関が公表する6ヶ月日本円TIBORになります。

(注3) 金利スワップの設定により、2020年11月10日付「資金の借入れに関するお知らせ」に記載の長期借入金(タームローンF)の金利は実質的に0.88800%で固定化されます。

(注4) 当該日が営業日以外の日に該当する場合には、翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合には、前営業日とします。

2. 金利スワップの設定の理由

本借入れの一部(12,250百万円)について、支払金利を実質的に固定化し金利変動リスクを回避するため、金利スワップの設定を行います。

II. その他

本借入れの返済等に関わるリスクに関して、2020年11月10日に提出した有価証券届出書の「第二部 追完情報 3 投資リスク」に記載の内容から重要な変更はありません。

以上

\*本投資法人のホームページアドレス：<https://enexinfra.com/>